



施設情報

入居相談などお気軽にお問い合わせ下さい。

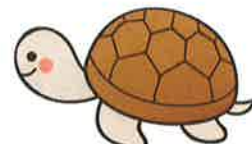
詳しくはWeb「[ウェルケア伊豆高原](#)」で今すぐ検索!!



納老会



9月19日に、敬老会を開催し、ご入居者の皆さまをお祝いさせていただきました。会場は屋内でしたが、窓から台風一過の美しい青空が見え、心地よい風も入ってきました。そんな外の空気を感じられ「今日は気持ち良い日ね」と、会場にいらしたご入居者の方もおっしゃっていました。



ウェルケア伊豆高原のご入居者は、全部で32名、平均年齢は90歳くらいです。皆様を代表して、百歳の方、米寿と喜寿の方にステージに並んでいただきました。そして、社長の葛城からささやかなプレゼントと、百歳の長寿を祝って内閣総理大臣から贈られた銀杯をお渡しさせていただきました。また、今年、百歳を迎えられたご入居者の方からお言葉をいただきました。とても心温まり、胸に込められたお気持ちを感じ、そんなご入居者の皆さまにこれからも心を寄り添わせようと思いました。



今回は、敬老のお祝いということで、ご入居者の皆さまに楽しんでいただける催しを職員で準備していました。会場は、観客席とステージを模して設えました。今年は、「職員ONステージ」として、職員の歌唱力を披露させていただきました。歌は、往年の名曲を中心に選曲いたしました。「昔の名前で出ています」では、ご入居者のお名前に置き換え、「鉄道唱歌」は老人ホーム版とした替え歌にして、ウェルケア伊豆高原でずっと元気に暮らしてほしいという気持ちをお伝えさせていただきました。そして、花盛りの女性スタッフがシックで華麗な揃いの衣装でステージに上がり、「真夜中のギター」と「りんごの唄」の合唱をお聴きいただきました。合唱などのボランティアの方々もお呼びできない状態が長く続いていましたので、職員たちの歌声だけではなく、その美しい装いも楽しんでいただけました。「いつもの制服と違って今日はとってもきれい」「ほんとにステキ」「身体も立派だけど、声もとっても素敵ね」などご入居者の方々はおっしゃられていました。敬老会が終わっても、会場から去りがたいご入居者の方ばかりで、とっても楽しんでいただけたと職員たちもうれしく思いました。



さて、イベント恒例のおやつは、伊豆一の蔵の大きなどら焼き。半分ずつ分けてにしようかしらなどとおっしゃられたりと、おいしく召し上がっていただけました。



スタッフ コラム

感染症

毎年気温が下がり空気が乾燥すると秋から冬にかけての時期はノロウィルスなどの感染性胃腸炎やインフルエンザなどが流行します。コロナ感染についても先の見えない日々が続いております。



施設では全員コロナワクチン接種は終了しているにもかかわらず、外出などのイベント、外からの楽しい催し物など開催できずにいます。面会や外出は最小限に抑えて頂いている状況は昨年同様となっております。

施設内においてはウィルスを外から持ち込まないため職員はじめ、出入りする者に対し、常時マスク着用、アルコール消毒・手洗いを心がけ、入居者様の皆様にはマスク着用せずに過ごせるよう配慮させていただいております。

ストレスを感じ自己免疫力低下を引き起こさない為にも、お茶の時間には紅茶・緑茶を通常飲み物としてカテキンの力を借りて免疫力アップを目指しています。㊦



敬老祝い膳

9月20日の敬老の日の夕食は、「敬老祝い膳」でした。お刺身も胡麻豆腐も大好評でした。



秋の果物～柿～

秋の代表的な果物の一つに柿があります。



「柿が赤くなれば医者が青くなる」ということわざがある通り、柿にはビタミンCがレモンよりも多く含み、肌に良くさらに食物繊維・ビタミン・ミネラルをバランスよく含んでいるとても優れた果物です。

また、βカロチンも豊富に含んでいます。βカロチンは、抗酸化作用があり、粘膜を強くして風邪などの予防に効くと言われていています。気温の変化で体調を崩しやすくなるので、予防を兼ねて旬の柿を楽しんでみてはいかがでしょうか。

しかし、食べ過ぎると身体を冷やしてしまったり、胃腸に負担がかかってしまうので注意してくださいね。

お誕生日おめでとうございます！

今月、誕生日を迎えられた方です。おめでとうございます。



10月の予定

10日(日)	運動会
19日(火)	三島信用金庫来館
21日(木)	Bakery & Table
28日(木)	移動美容室はしば来館
毎週水曜日	ナガヤ買物
毎週土曜日	こんがりあん移動販売
毎週日曜日	休浴日



ラジオ体操

毎日健やかに、この先の楽しみに、午前中は、変らずラジオ体操です。



編集後記

「昨日のお月様は大きいしとてもきれいだった」とおっしゃられた方がいらっしやいました。たまたま同じように思い月を眺めたので、もうすぐ十五夜ですねなどとお話ししました。しかし、楽しみにしていた十五夜の日、空には雲が広がっていました。「昨日は十五夜が見えなくて残念でした」とおっしゃられたので、実はと、水平線と雲の間の晴れ間に短い時間だけ見られた真っ赤な十五夜の写真を見させていただきました。「きれいね、こういうのを今度見たいわ」とほめていただきました。ウェルケア伊豆高原の辺りは木立に囲まれていて、水平線が見られませんが、これからの時季、空高く広がる星空を眺めて楽しんでもらえたらと思いました。さて、急に寒くなったり暑くなったりと、身体がついていけない日々が続きました。しかし、空の色からも、肌に当たる風からも、爽やかな秋の訪れを感じます。次の季節を楽しもうと、少し早いですが衣替えを済ませました。(M)